

## (仮称)DX推進計画策定支援業務委託提案に係る評価基準

評価項目		第2章1(1) 対応項目	評価基準	配点
実施体制	1	人員配置 ア (実施体制)	的確に業務を遂行できる体制と必要な能力をもった配置可能な担当者数を確保し、本業務に従事する体制ができているか。	5
	2	人員体制 ア (実施体制)	プロジェクト責任者・担当者が、業務を円滑に遂行するに足る類似業務の経験と実績を有しているか。	5
提案内容	3	目的理解 イ (DXの現状と課題)	本事業の目的、内容を理解できているか。	5
	4	妥当性 イ (DXの現状と課題)	DXに関する潮流や国・地方公共団体の現状、課題等が適切かつ論理的に整理されているか。	3
	5	本市の分析 イ (DXの現状と課題)	DX推進に関する本市の現状、課題等が適切かつ論理的に整理されているか。	3
	6	的確性 ウ (業務プロセス等)	業務委託仕様書の「5業務内容」に示す各業務に関する実施手順・手法についての的確性があるか。	5
	7	計画性 ウ (業務プロセス等)	実施可能な工程が組みられているか。	5
	8	意思疎通の確保 ウ (業務プロセス等)	事業所管部署を含む市と受託者が円滑なコミュニケーションを図り、市の意向を踏まえた計画を策定するための具体的な手法が示されているか。	3
	9	効果的な支援 ウ (業務プロセス等)	計画策定にあたり本市との適切な役割分担のもと、業務委託仕様書の「5業務内容」を踏まえ、本市負担軽減に資する支援業務を遂行するための工夫が示されているか。	5
	10	独自提案 エ (その他(任意項目))	提案内容に独自性や新たな視点による工夫などはあるか	3
企業の信頼性	11	専門性 (全般)	業務を確実に遂行するために必要な専門的知見・技術力を有するか。	5
	12	信頼性 (全般)	企画提案書・プレゼンテーション等を通じた説明や質疑への応答は、理論的でわかりやすく、的確なものであるか。	5
	13	業務実績 様式3(業務実績書)	同様の業務に関する実績が十分にあるか。	5
見積額の積算	14	コストの考え方 様式6(見積書)及び別紙内訳資料	見積書の経費内訳、積算根拠が明確に示されているか。 (確認内容例) ・業務委託仕様書の「5業務内容」に示す各業務ごとの経費 ・交通費等の所要経費の内訳 ・諸経費や管理費に関する具体的な内訳	3